

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表し、県民の皆様にご理解をいただいておりますが、今回は、平成29年度上半期における財政の状況と平成28年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

本年度当初予算は、昨年3月に策定した新たな長期構想の実現に向けた取り組みを加速させていくため、「石川の個性にさらなる磨きをかける」、「新幹線を多面的に活用し、人やものの交流をさらに盛んにする」、「県民の安全・安心のさらなる確保」といった点に特に重点を置いて予算編成を行いました。

さらに、9月補正予算では、企業の人手不足解消に向けた人材確保・活用への支援のほか、東京国立近代美術館工芸館の移転整備や金沢港の機能強化整備、豪雨災害への対応など、当初予算編成以降の情勢の変化や事業の進捗等を踏まえ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

平成28年度の一般会計の決算につきましては、社会保障関係経費など義務的経費の増加などにより厳しい財政運営が続いているところですが、これまでの行財政改革による職員数の削減をはじめ、経費の効率的執行や節減に努めてきたことなどから、財政調整基金と減債基金を取り崩すことなく、平成24年度以降5年連続で収支均衡を達成できました。今後とも、県政の重要課題に積極的に取り組んでいくためには、持続可能な行財政基盤を確立することが不可欠であり、引き続き行財政改革に取り組んでまいります。

また、本号では、本県の財政状況をより詳しく多角的に説明するため、「総務省方式改訂モデル」により作成したバランスシートをはじめとする財務諸表を掲載いたしました。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

平成29年12月1日

石川県知事 谷本正憲

もくじ

第1	平成29年度上半期の財政状況	2
Ⅰ	補正予算のポイントは何ですか。.....	2
Ⅱ	どのような事業が盛り込まれているのですか。.....	2
Ⅲ	予算額はいくらですか。.....	4
第2	平成28年度決算の状況	8
Ⅰ	平成28年度の決算は総じてどうでしたか。.....	8
Ⅱ	歳入、歳出それぞれについて詳しく教えてください。.....	10
Ⅲ	特別会計、事業会計の決算はどうですか。.....	13
Ⅳ	財政健全化に関する指標はどうなっていますか。.....	17
第3	企業会計的手法を用いた財政状況の分析について(本県の財務諸表)	21
Ⅰ	作成した目的は何ですか。.....	21
Ⅱ	行政コスト計算書から何がわかるのですか。.....	22
Ⅲ	バランスシートから何がわかるのですか。.....	25
Ⅳ	純資産変動計算書から何がわかるのですか。.....	28
Ⅴ	資金収支計算書から何がわかるのですか。.....	29
	財務諸表(行政コスト計算書、バランスシート、純資産変動計算書、資金収支計算書).....	32
	(参考) 連結財務諸表について.....	38
資料編	45